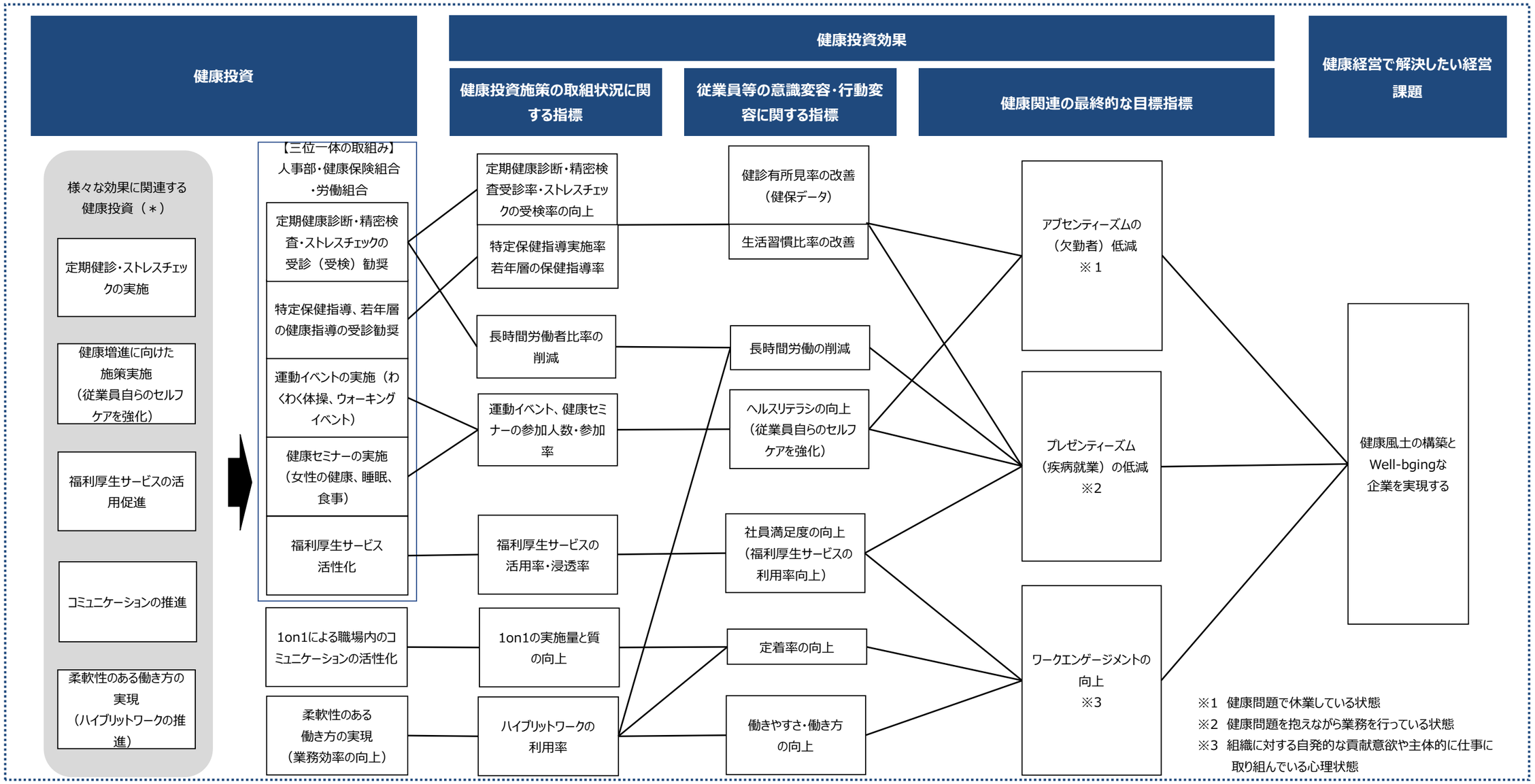
健康投資
健康投資効果
健康投資施策の取組状況に関する指標
従業員等の意識変容・行動変容に関する指標
健康関連の最終的な目標指標
健康経営で解決したい経営課題
様々な効果に関連する健康投資（＊）
定期健診・ストレスチェックの実施
健康増進に向けた施策実施（従業員自らのセルフケアを強化）
福利厚生サービスの活用促進
コミュニケーションの推進
柔軟性のある働き方の実現（ハイブリットワークの推進）
【三位一体の取組み】人事部・健康保険組合・労働組合
定期健康診断・精密検査・ストレスチェックの受診（受検）勧奨
特定保健指導、若年層の健康指導の受診勧奨
運動イベントの実施（わくわく体操、ウォーキングイベント）
健康セミナーの実施（女性の健康、睡眠、食事）
福利厚生サービス活性化
1on1による職場内のコミュニケーションの活性化
柔軟性のある働き方の実現（業務効率の向上）
定期健康診断・精密検査受診率・ストレスチェックの受検率の向上
特定保健指導実施率若年層の保健指導率
長時間労働者比率の削減
運動イベント、健康セミナーの参加人数・参加率
福利厚生サービスの活用率・浸透率
1on1の実施量と質の向上
ハイブリットワークの利用率
健診有所見率の改善（健保データ）
生活習慣比率の改善
長時間労働の削減
ヘルスリテラシの向上（従業員自らのセルフケアを強化）
社員満足度の向上（福利厚生サービスの利用率向上）
定着率の向上
働きやすさ・働き方の向上
アブセンティーズムの（欠勤者）低減 ※1
プレゼンティーズム（疾病就業）の低減 ※2
ワークエンゲージメントの向上 ※3
健康風土の構築とWell-bgingな企業を実現する
※1 健康問題で休業している状態
※2 健康問題を抱えながら業務を行っている状態
※3 組織に対する自発的な貢献意欲や主体的に仕事に取り組んでいる心理状態